

# 豊川市

# 議会だより



No. **184**  
平成30年2月1日



国府第3児童クラブ室整備工事費など	
一般会計補正予算を可決	4
一般質問で16人が市政を問う	7
委員会の行政視察報告	15

表紙  
写真

●いなりんピック  
(豊川市総合体育館)  
●平成28年3月12日撮影  
加藤甲子雄(東曙町)  
表紙写真を一般募集しています。  
裏表紙をご覧ください。

# 議案審議

平成29年  
12月定例会

12月定例会は、12月1日から12月19日までの19日間を会期として開かれました。29年度一般会計補正予算を始めとした22議案のほか、同意2件、報告2件、諮問1件が提出されました。そのほか、請願5件、意見書1件が審議されました。また、16人が一般質問を行いました。

## 条例の一部改正

全て原案可決

### ○印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正（※3ページに討論を掲載）

市民の利便性向上のため、コンビニエンスストア等において個人番号カードを利用した印鑑登録証明書の自動交付業務を開始することに伴い、所要の措置を講ずるもの。

### ○職員の育児休業等に関する条例の一部改正

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、非常勤職員の育児休業の期間を、子が2歳に達する日まで延長することができる場合を定めるとともに、職員が再度の育児休業をすることができる特別の事情等を明確化するもの。

### ○音羽福祉保健センター条例の一部改正

通所介護等を行う市内の事業所の増加により、市が通所介護等を行う施設を設置、管理する必要性が薄れたことを踏まえ、市の行財政の健全な運営に資するため、音羽デイサービスセンター及び音羽高齢者生きがい活動センターの浴室を廃止するもの。

### ○市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当の額並びにその支給に関する条例及び市長等の給与に関する条例の一部改正

市議会議員、市長、副市長及び教育長の期末手当の支給割合を見直すもの。

### ○職員給与条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正

人事院勧告を受けて一般職の国家公務員の給与改定が実施されることに伴い、職員の給与を見直すもの。

## 条例の廃止

原案可決

### ○民俗資料館条例の廃止

民俗資料の保管及び展示の方法を見直し、文化財関連施設の効率的な運用を図るため、一宮町にある民俗資料館を廃止するもの。

民俗資料展示と発掘現場事務所の機能を一つに集約し、文化財センター（仮称）として転用予定。



## 条例の制定

全て原案可決

### ○豊川海軍工廠平和公園施設の管理に関する条例の制定

30年6月9日(土)の豊川海軍工廠平和公園の開園に向け、平和交流館等の公園施設の管理について必要な事項を定めるため、条例を制定するもの。

### ○自転車の安全な利用の促進に関する条例の制定

自転車の利用に関し、市、市民、自転車利用者等の責務を明らかにし、交通安全意識の向上を図ることにより、自転車に関する事故を防止するとともに、自転車の安全な利用を促進するため、条例を制定し、特に、ヘルメットの着用や損害保険等への加入促進を図るもの。

## 規約の変更

原案可決

### ○東三河広域連合規約の変更

東三河広域連合において、30年度から介護保険に関する事務を実施するため、また、東三河まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付けた東三河特産品の販路拡大、若い世代の転出抑制に関する事業を行うため、規約を変更するもの。

## 契約案件

原案可決

### ○スポーツ公園整備工事その2請負契約の締結

スポーツ公園にサッカー場、ソフトボール場、多目的広場等を整備する工事の請負契約を締結するもの。



※会派別賛否の状況については、6ページの議決状況の一覧でご確認ください。

## 市民の利便性の向上が図られ賛成

現在、印鑑登録証明書は、市役所の本庁舎、各支所、プリアオ窓口センターなどの窓口で取得できる。コンビニ交付では、全国約5万3千店舗、市内約90店舗のコンビニで、年末年始を除く毎日、午前6時30分から午後11時まで、市役所が閉庁している早朝、夜間、休日であっても、印鑑登録証明書が取得できるようになり、市民の利便性の向上が図られるものである。

## 主な討論

### 印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正

マイナンバーカードをコンビニで利用することはリスクがあり反対

コンビニ交付システムは、マイナンバーカードを用いた公的個人認証サービスを利用する方式であり、個人情報記載、格納されたカードをコンビニで利用することは、盗難や紛失のリスクを高める。また、印鑑登録証明書の発行は年間600件程度を見込んでおり、住民票などを含め年間2千400件程度とのことで、年間1千万円近い保守費用に見合わないことも問題である。

賛成

反対

## 一般会計補正予算

原案可決

- 情報システム共通運営費（2億6,918万9,000円追加）  
仮想基盤システム強化対策のための構築委託料、機器購入費などを追加するもの。
- 防犯対策事業費（160万円追加）  
町内会などから防犯灯の設置要望が増加したことにより補助金を追加するもの。
- 福祉医療費（1,646万8,000円追加）  
精神障害者に対する医療費が現物支給となり、支給費が増加したことから精神障害者医療費を追加するもの。
- 放課後児童健全育成事業費（935万8,000円追加）  
国府・国府第2児童クラブの西部地域福祉センターへの移設に伴う工事費、国府第3児童クラブ設置のための西部地域福祉センター調理室の改修工事費などを追加するもの。
- 認定こども園整備事業費補助金（2,628万4,000円追加）  
豊川東幼稚園整備に係る設計変更に伴い、補助金を追加するもの。
- 大木・一宮西部保育園統合事業費（1,116万8,000円追加）  
基本設計委託料を追加するもの。
- 民間保育所運営費（3,994万7,000円追加）  
公定価格単価改訂及びチーム保育推進費の加算に伴う民間保育所運営委託料の不足分を追加するもの。



## 介護保険特別会計補正予算

原案可決

総額10億28万6,000円減

30年度からの東三河広域連合における介護保険者統合にあたり、29年度をもって市の介護保険特別会計が廃止となるため、残事業費を精査し、決算見込みにより各経費を減額するもの。また、保険給付費の減額などに伴い、基金積立金を追加するもの。

東三河広域連合における保険者統合に  
むけて必要な措置であり賛成

東三河広域連合では、30年度から介護保険事業を開始する。広域連合の第7期介護保険料は、統一して算出した月額基準額に対して、8市町村の第6期介護保険事業期間における介護給付費準備基金の残高見込みをもって、それぞれ軽減することとしている。29年度末で介護保険特別会計を廃止することから、第6期介護保険給付費準備基金の残高を明確にする必要な措置であり、賛成する。

主な討論

介護保険特別会計補正予算

施設整備、利用者負担軽減などを進めるべきであり反対

27年度の介護報酬のマイナス改定などのサービス削減と負担増の影響で利用抑制が行われており、29年度はさらに抑制が進んでいる。特に29年度から、介護予防サービスの一部が給付事業から市の総合事業に移され、全体では介護認定者数が508人減と、一層抑制される見込みである。必要な人がサービスを受けられるための掘り起こし、施設整備、利用者の負担軽減などを進める必要がある。反対する。

賛成



反対



※会派別賛否の状況については、6ページの議決状況の一覧でご確認ください。



原案可決

陸上自衛隊豊川駐屯地の隊員の削減抑制を求める意見書

【意見の要旨】

この地域で大規模地震が発生した場合、広範囲で甚大な被害が予想されます。7月の九州北部の豪雨では、土砂災害や道路損壊が相次ぎ、多くの尊い命が犠牲となりました。この数十年に一度の大雨による災害は、予測が困難です。

大規模災害時には、自衛隊への派遣要請は多く、熊本地震や東日本大震災においても多数の自衛隊員が派遣されました。

この地域で大規模災害が発災すれば、真っ先に災害支援活動を行うのは、陸上自衛隊豊川駐屯地の隊員です。また、豊川駐屯地は地元経済への貢献度が高いのが現状です。

国が、「平成26年度以降に係る防衛計画の大綱」に基づき、自衛隊の改編を行うことは理解しますが、豊川駐屯地の隊員削減が予想されることから、豊川市の状況を勘案いただき、豊川駐屯地隊員の大幅な削減を行わないよう求めます。

【提出先】 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、防衛大臣、財務大臣

議決状況の一覧

■12月定例会 ○賛成・×反対 未来一とよかわ未来(18) 清風一清風会(5) 公明一公明党市議団(3) 共産一日本共産党豊川市議団(2) 無党派一1人会派(2) ※（ ）内は所属人数

議案名	会派別賛否状況					議決結果
	未来	清風	公明	共産	無党派	
63 29年度一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	可決
64 29年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	可決
65 29年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	×	○	可決
66 29年度水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
67 印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正	○	○	○	×	○	可決
68 職員の育児休業等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
69 民俗資料館条例の廃止	○	○	○	○	○	可決
70 遺児の育成をはかる手当条例及び母子・父子家庭医療費支給条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
71 音羽福祉保健センター条例の一部改正	○	○	○	×	○	可決
72 豊川海軍工廠平和公園施設の管理に関する条例の制定	○	○	○	○	○	可決
73 自転車の安全な利用の促進に関する条例の制定	○	○	○	○	○	可決
74 福祉部が所管する公の施設に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	○	可決
75 市民部が所管する公の施設に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	○	可決
76 ふれあい交流館に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	○	可決
77 赤塚山公園に設ける公園施設に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	○	可決
78 市道路線の廃止	○	○	○	○	○	可決
79 市道路線の認定	○	○	○	○	○	可決
80 スポーツ公園整備工事その2請負契約の締結	○	○	○	○	○	可決
81 東三河広域連合規約の変更	○	○	○	×	○	可決
82 市の特定の事務を取り扱わせる郵便局に関する指定の取消し	○	○	○	×	○	可決
83 市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当の額並びにその支給に関する条例及び市長等の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	×	×	可決
84 職員給与条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
請願10 安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める請願	×	×	×	○	×	不採択
請願11 「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」を求める請願	×	×	×	○	×	不採択
請願12 「平和公園」開設に伴い「平和都市宣言」文への加筆を求める請願	△	○	△	○	△	趣旨採択
請願13 「日立製作所跡地を約36億円で購入」方針の見直しを求める請願	×	×	×	○	×	不採択
請願14 「豊川文化ホール」3館(小坂井・フロイデンホール、音羽・ウインディアホール、御津・ハートフルホール)の存続を求める請願	×	×	×	○	×	不採択
同意9 一宮財産区の財産区管理委員の選任同意	○	○	○	○	○	同意
同意10 一宮財産区の財産区管理委員の選任同意	○	○	○	○	○	同意
報告16 29年度一般会計補正予算(第3号)の専決処分の承認	○	○	○	○	○	承認
報告17 損害賠償の額の決定に関する専決処分の報告	—	—	—	—	—	報告
諮問2 人権擁護委員候補者の推薦	○	○	○	○	○	異議ない
意見3 陸上自衛隊豊川駐屯地の隊員の削減抑制を求める意見書の発議	○	○	○	×	○	可決

請願については、○は採択、△は趣旨採択、×は不採択

報告17については、報告のみで採決はありません。

# 市政を問う

## 一般質問

早川 喬俊	「農業施策」
石原 政明	「中心市街地諏訪地区」
井川 郁恵	「妊娠期から産後までの切れ目のない支援」
松下 広和	「子どもの安全対策といじめ防止対策」「子どもの貧困対策」
平松 八郎	「障害者に対する福祉向けの住宅」
神谷謙太郎	「雇用情勢」「障害者への就労支援」
榊原 洋二	「特別支援教育の現状と課題」
太田 直人	「市内南部地域の安全・安心なまちづくり」
富田 潤	「第48回衆議院議員総選挙」「投票率の向上策」「教員の多忙化解消」 「小・中学校の教科書等の重さ」
大場 昌克	「情報教育の充実」
堀部 賢一	「公契約」「働き方改革」
星川 博文	「ごみ関連を中心とした環境施策」
八木 月子	「北朝鮮による拉致問題啓発週間における取り組み」「交通安全子ども自転車大会」
佐藤 郁恵	「日立製作所跡地を約36億円で土地開発公社が購入する方針の根拠」「イオンモール出店計画にもとづく交通量調査等踏まえ、その影響」「医療・介護の国・県の動向と、市民が安心してくらすための対応」
倉橋 英樹	「小中学校空調設備設置工事の設計業務委託」
浦野 隼次	「都市計画公園 スポーツ公園」

### 一般質問とは

議員が、市の行政全般にわたって、執行機関に対して事務の執行状況や将来に対する方針などを質問することです。質問時間は30分(答弁の時間は除く)で、一括方式(質問回数3回)または、一問一答方式(質問回数無制限)で行っています。

ここに掲載した一般質問の内容は抜粋したものですので、詳しくは、ホームページで公開するインターネット中継(録画)、会議録をご覧ください。

#### ①農地利用最適化

担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進。

#### ②農地中間管理事業

地域内の分散し複雑に入り組んだ農地の利用を整理するため、県から指定を受けた農地中間管理機構が農地を借り受け、まとまりのある形で農地を利用できるように配慮して担い手に貸し付ける事業。

【問】農地利用最適化を進める上での課題は。

【答】本市の農地集積率は、国・県平均を大きく下回っているが、27年度の基礎調査では、約6割の方が耕作の継続と現状維持を望んでおり、集積が難しい。後継者難、高齢化の課題もあるため、農地中

農地利用最適化を進める上での課題は

早川 喬俊



間管理事業の周知を一層図る必要がある。

【問】障害者が社会福祉法人等で農業に従事することへの考え方は。

【答】農業は障害の程度に応じた作業が可能で、精神面等の訓練にもなる。農業関連事業所の障害者雇用への取り組みに期待している。

【問】用排水施設の維持管理の対応状況は。

【答】耕作放棄地の増加とともに管理の行き届かない用排水路に対する地元要望が増加傾向にある。国の多面的機能支払交付金の活用を検討し、土地改良区と連携して、適切な維持管理に努めたい。

プリオ及び  
プリオIIビルへの評価は

石原政明



【問】プリオ及びプリオIIビルへの評価は。

【答】市全域から公共交通によるアクセスが可能であり、大規模小売店舗及び公共施設は市民にとっても中心拠点としても必要な都市機能施設である。

【問】プリオビルへの公共施設の整備方針は。

【答】コンパクトシティ推進、中心市街地のにぎわい創出の考え方に変更はないが、現在、整備計画はない。公共施設再配置計画や市民の要望等により諏訪地区に公共施設の整備が必要となれば、プリオビルへの整備も候補の一つとなる。



すわボン商店会、諏訪連区、開発ビル(株)が協働で行うおいでん横丁

【問】諏訪連区町内会が地元を対象に実施したアンケートで、回答者の約8割の方がプリオビルを必要と回答したことに対する受け止め方は。

【答】地域の声は大変重いものと考えている。内容等を詳細に検討し、今後の参考としていく。

宿泊型の産後ケア事業への  
取り組みは

井川郁恵



【問】宿泊型の産後ケア事業への取り組みは。

【答】宿泊型は24時間支援が受けられるなどのメリットがあり、支援者がおらず育児を1人で行う不安の解消の一助となるため、本市においても検討する必要があるとして、市内の産科医療機関等と意見交換を進めている。

【問】産後うつ病対策の現状は。

【答】赤ちゃん訪問時に全産婦にエジンバラ産後うつ病自己評価票によるチェックを行い、状況により医療機関受診等を勧めている。医療機関での産後健康診査にも導入するよう調整していきたい。

③エジンバラ産後うつ病自己評価票

- 産後うつ病の疑いのある人を抜き出すことを目的に1987年に開発された自己記入式質問紙。原版は英語で、現在は翻訳版が作成され、国際的に広く普及している。
- 問いは10問あり、短い文章で構成され、それぞれに設けられた4つの答えから自身に最も近いものを選択するもの。



小中学校における  
いじめ相談と学習支援は

松下広和



【問】いじめの相談体制とインターネットを活用した相談の考えは。

【答】教育相談週間を定期的に行っている。また、スクールカウンセラーやゆずりはに相談があった場合は、保護者の了解のもと学校と

情報共有し、解決に向けて取り組んでいる。インターネットの利用については、体制や効果など情報収集に努める。

【問】経済的な理由で学習環境の確保が難しい中学生を対象とした学習支援事業を拡大する考えは。

【答】実施状況や今後の支援対象者の動向を見て検討していく。

【問】多様な支援事業の必要から担当者連絡会議を設ける考えは。

【答】福祉課、子育て支援課、学校教育課を中心に情報共有、意見交換を行い、拡充を図るべき事業の選定等にあたり、連携することになると考えている。

④シルバーハウジング

● 高齢者等の生活に配慮した構造・設備を有し、かつ生活援助者であるライフサポートアドバイザーによる定期的な見守り活動による安否の確認、生活相談、緊急時の対応などのサービスを提供し、高齢者の自立した生活に配慮した公的賃貸住宅。

【問】市営住宅における福祉向け住宅の設置状況は。  
【答】シルバーハウジング10戸、グループホーム2戸がある。身体障害者向けに特別に設計した住宅はない。  
【問】障害者等に対する住宅使用料の減免は。  
【答】障害者世帯、高

齢者世帯、母子父子世帯が対象で、住宅使用料の1割が減免される。  
【問】新たな住宅セーフティネット制度の概要は。  
【答】住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の登録制度、登録住宅の改修や入居者への経済的支援、要配慮者に対する居住支援の3つの柱から成り立っている。  
【問】住宅セーフティネット制度開始を受けた今後の取り組みは。  
【答】居住支援のニーズを把握している福祉部局、福祉関係、不動産関係団体等との連携を強化し、住民目線に立った施策に努める。



【問】現在の労働市場に対する市の認識は。  
【答】ハローワーク豊川管内では有効求人倍率が1倍を超え、求職難は抜け出せたが、一方で生産年齢人口の減少が進む今後、中小企業や小規模事業者の雇用環境は厳しいものになると予想される。  
【問】現在の労働市場に対する市の認識は。  
【答】市内の魅力ある企業を広く知ってもらう工夫への認識は。  
【問】市内の魅力ある企業を広く知ってもらう工夫への認識は。  
【答】より多くの情報を発信していく必要があり、ハローワーク豊川などと情報共有し、市ホームページ等での周知等、効果の高い方法を検討していきたい。  
【問】障害者の職の定着に対する支援策は。  
【答】障害者の就労に関する相談や情報提供などを行っており、今後、職場の定期訪問なども検討し、定着を図っていききたい。引き続き、関係機関、関係部署と連携し、就職から職場定着まで一貫した支援を行っていく。

⑤インクルーシブ教育

● 障害のある子どもを含む全ての子どもに対して、子ども一人一人の教育的ニーズにあった適切な教育的支援を通常の学級において行う教育のこと。

⑥愛知つながりプラン

● 特別支援教育全般におけるさまざまな課題を総合的に捉え、中長期的な視点に立った愛知県における特別支援教育推進の今後の指針となるもの。

【問】特別支援教育における取り組みは。  
【答】就学に向けての説明会を開催し、通常学級と特別支援学級、特別支援学校の違いや障害種に応じた学級があることを説明、また、ゆずりではで発達相談などを行っている。  
【問】支援が必要な児童への学校での対応は。  
【答】個別の教育支援計画を作成し、教師と保護者が情報を共有して育む体制をとり、本人及び保護者の希望に沿ってインクルーシブ教育を実践するため、ユニバーサルデザインを取り入れている。

【問】愛知つながりプランを受けての連携は。  
【答】義務教育の期間だけではなく、幼稚園、保育所、高等学校を含む特別支援教育を推進していかねければならず、全ての子どもが社会人として自立できるようにするために関係機関と連携していく。

市営住宅における福祉向け住宅の設置状況は

平松 八郎



現在の労働市場に対する市の認識は

神谷 謙太郎



特別支援教育における小学校への就学に向けた取り組みは

榊原 洋二



新複合商業施設オープン後の  
正岡地区の整備の可能性は

太田 直人



**【問】** 新複合商業施設オープン後の正岡地区の周辺交通への影響は。  
**【答】** 出店者の交通量推定では増加するが周辺道路への影響は少ない。実際の状況を確認し必要な対策を行う。

**【問】** 行明橋の今後の整備手法は。  
**【答】** 初期コストは高



整備方針が架け替えとなった行明橋

価となるが、前後の道路との整合、道路幅員や大型車両の通行、耐震性にも問題がなく、定期的な点検で維持管理費も抑えられるため、橋梁の架け替えにて整備する方向で決定した。

**【問】** 善光寺川流域の総合的な治水対策として考えられる施策は。  
**【答】** ハード対策では、排水機場の整備などの洪水処理対策や湧水地域の保全等の流出抑制対策など、ソフト対策では、水害意識の啓発及び避難対策の強化や水防活動の充実等の浸水被害軽減対策を地域住民と協力して進めることなどが考えられる。

小中学生の  
教科書等の重さについて

富田 潤



**【問】** 以前に比べて教科書等の荷物がどう変わってきたのか。  
**【答】** 小学校の教科書はA4版になり、大きくなった分、重くなった可能性もある。中学校の教科書も挿絵や写真が多くなり、B5版からA4版やA3版等に大きくなり、内容も



A4版の教科書とランドセル

34%程度増量され、資料集や問題集も多様化して量が増えた。かばんは、以前の重い学生かばんからリュックや肩掛け型になった。

**【問】** 児童生徒の体への負担は。  
**【答】** 荷物が重く感じている子もいる。成長には個人差があるため、過度の負担にならないよう配慮している。

**【問】** 重さ解消に向けた取り組みは。  
**【答】** 荷物の多い日を予想して、何日かに分けて運んだり、大きな荷物は保護者が学校行事等で来られたときに持ち帰ってもらうことで対応していきたい。

情報教育の充実について

大場 昌克



**【問】** プログラミング教育の導入は。  
**【答】** 身近な問題の解決に主体的に取り組む態度やコンピュータ等を上手に活用する態度を育むことが狙いであり、32年度より小学校で必修化されるため準備を進める。

**【問】** 小中学校のタブ



レット端末導入とモデル校、モデルクラスを設定し検証する考えは。  
**【答】** 導入の意義は大きいと考えるが、各教室の無線環境の整備などの課題がある。また、計画性を持って進めることが必要であり、モデル校等も含めて協議、検討を進めたい。

**【問】** 情報モラル教育の実施方法は。  
**【答】** 授業で指導を行うほか、携帯電話会社との連携によるケータイ安全教室や、学校の日に親子学習などを行っている。また、ネット社会の危険性だけでなく、利便性も同時に指導できるようにしたい。



## 豊川市公契約及び働き方改革について

堀部 賢一



**【問】** 公契約基本方針の目的及び適正な労働環境の確保の考え方は。

**【答】** 市及び公契約相手方の責務を明確にし、契約の透明性・公正性の確保と競争性の向上を図ることで、公契約先の適正な経営環境・労働環境の質を向上させ、地域経済の発展と

市民の福祉の増進に寄与する。全ての公契約先に労働関係法令の遵守を求めていく。

**【問】** 働き方改革についての市の見解は。

**【答】** 考え方は民間と異なるものではない。職員の健康確保を大前提に労働生産性を向上させつつ、ワーク・ライフ・バランスを一層推進し、魅力ある職場の実現に取り組む。

**【問】** 地方自治法の改正による市の対応は。

**【答】** 会計年度任用職員制度導入を軸に臨時職員等の活用見直しをする。30年度に勤務条件、31年度に給与システムや条例整備を行う。

## 本市のごみ関連を中心とした環境施策について

星川 博文



**【問】** 一般廃棄物処理基本計画見直し内容は。

**【答】** ごみ排出量と資源収集量の目標値を環境基本計画の数値とし、問題解決と目標達成のための具体的な取り組みを追加。資源化施設の整備、清掃工場の延命化工事を位置付け、東三河ごみ焼却施設広

域化計画を受けた見直しとなっている。

**【問】** 不法投棄防止における対応は。

**【答】** 警告看板の設置や監視カメラを配備し、不法投棄物を回収する際には、不法投棄の多い場所の監視パトロールを実施している。

**【問】** ごみ焼却施設の広域化の状況は。

**【答】** 本市の1、3号炉について、蒲郡市の焼却施設と統合新設するため、延命化工事を行った。これにより、平成43年度計画目標年次において本市と蒲郡市、新城市と北設楽地区の2体制で処理する体制が整った。

## 交通安全子ども自転車大会に参加するための課題は

八木 月子



**【問】** 北朝鮮による人権侵害問題啓発週間での本市の取り組みは。

**【答】** より多くの市民に拉致問題を知っていただくため、ポスターを市役所等へ掲示し、ホームページへ記事を掲載している。また、新たな取り組みとして、人権擁護委員が中心と

なりチラシを配布した。

**【問】** 交通安全子ども自転車大会について、学校での位置付け、練習中のけがやパンク修理代等への対応は。

**【答】** 授業時間内のクラブ活動と位置付け、けがにはスポーツ振興センターの保険で、パンク修理代等は交通安全協会の負担で対応。

**【問】** 継続して参加するための今後の課題は。

**【答】** 練習場や指導者の確保など学校の負担がある。また、全ての交通安全指導隊員が指導できるわけではなく、指導のノウハウの伝授方法と指導者の育成確保が課題。



交通安全子ども自転車大会

日立製作所跡地の  
鑑定評価書の内容は

佐藤 郁恵



**【問】** 日立製作所跡地の購入金額の根拠となった鑑定評価書に記載された単価と用途地域の内容は。

**【答】** 土地の規模、形状や送電線に係る地役権の設定の有無により

1㎡当たりの単価を4つに区分し、評価されたもので、平均で4万



八幡地区

8千500円/㎡となっている。また、用途地域は公共施設用地及び住宅用地としての活用を前提として、準工業用地への変更を見込んだ価格となっている。

**【問】** 今年度中予定の日立跡地の売買契約を延期する考えは。

**【答】** 契約内容について現在協議中であり、今のところ、予定通り契約する考え。

**【問】** イオンモール進出による商業等への影響調査を行う考えは。

**【答】** 具体的な店舗の内容が現時点では不明なため、影響調査の実施については検討に至っていない。

内容が現時点では不明なため、影響調査の実施については検討に至っていない。

基本設計受注者が実施設計で  
指名されなかった理由は

倉橋 英樹



**【問】** 小中学校空調設備設置工事について、基本設計業務落札業者が実施設計業務で指名されなかった理由は。

**【答】** 基本設計と実施設計は関連したものであるが、業務ごとに指名業者を選定を行っており、実施設計業務についても、業務が求める

資格の有無、市内業者優先等を踏まえ、指名業者を選定を行ったもの。  
**【問】** 基本設計で94・89%の二番札の業者が、基本設計業務落札業者が実施設計の指名から外れたところ、落札率から見れば競争しなくなっている。一般競争入札にするか、指名業者選定にあたって最小の経費で最大の効果を得るためのルールを作るべきではないか。

**【答】** 公契約のあり方検討委員会で各種制度改革を検討しており、質問にあるような品質と適正な履行を確保した業者選定を目指していきたい。



スポーツ公園が  
計画された経緯は

浦野 隼次



**【問】** スポーツ公園が計画された経緯は。

**【答】** 平成4年度に基本構想を公表し、7年度に基本計画を策定した。当時、市内の運動施設の規模や内容が利用状況に対応できていないとの認識があり、市民のニーズに対応できる新しい公園として

計画したもの。  
**【問】** 都市計画決定区域内の土地への規制が地権者に将来設計の不安と大きな負担を与えることへの市の認識は。

**【答】** 土地利用を制限しているが、事業化のめどが立たず、地権者にはご心配をおかけしている。生涯スポーツ社会の実現に向けての事業の必要性についてはご理解いただきたい。  
**【問】** 全体計画や方針スケジュールなどを示すことはできないか。

**【答】** 全体計画案を示すのは難しいが、市を取り巻く環境の変化などを踏まえ、今後十分に検証する必要がある。



# 委員会などの開催状況

総務委員会 11月7日

所管事務調査  
期日前投票所の増設及び投票  
区・投票所の見直し(案)

対象地区説明会やパブリックコメントでの意見等を踏まえて再検討した内容についての説明を受けました。  
主な質疑は次のとおりです。

## 投票所への移動支援等の導入を検討

【問】 移動支援とは何か。

【答】 投票所までの交通手段を提供することで、他自治体の例では巡回送迎バス、無料タクシー券などがある。

【問】 下郷、中条、西原、赤坂台の各投票区の投票所の再編時期を移動支援等を導入する選挙からとした理由は。

【答】 高齢者等の投票機会の確保について、パブリックコメントで多くの意見があり、また、地区の総意として意見書や要望書が提出されたため。  
【問】 既に投票所が遠距離である地区への移動支援導入は。  
【答】 新たに遠距離となる投票所だけでなく、既存の遠距離地区についても検討する。

市民文教委員会 12月15日

所管事務調査  
とよかわ市民協働推進計画  
(2018～2025)(案)

とよかわ市民協働推進計画(2018～2025)(案)についての説明を受けました。  
主な質疑は次のとおりです。

## 数値目標を定め、市民協働を一層推進

【問】 市民活動推進委員の意見の具体的な反映内容は。

【答】 若者が気軽に参加できる情報発信の要望から、SNS等の媒体に取り組みとしたこと、市民活動団体が町内会や企業とつながる機会を設けることが必要との意見から、交流会を開催していくとしたことなど。

【問】 新規事業である町内会応援事業所の募集の内容は。

【答】 町内会行事等において、技術や自社製品の提供、施設開放なども含めたサービスを提供する事業所を募集するもので、社会貢献をしたい企業と支援を求める団体をマッチングするもの。

産業建設委員会 12月15日

所管事務調査  
空家等対策計画(案)

空家等対策計画(案)についての説明を受けました。  
主な質疑は次のとおりです。

【問】 固定資産税が上がるため、空き家を壊せないことに対する市の考えは。

【答】 空き家解体後の土地に対して一定期間の特例措置の継続また経過措置を検討している。

【問】 台風などの被害等により人や財産に被害を及ぼす危険な状態の空き家への対応は。

【答】 緊急安全措置等が可能となる条例の制定を検討したい。

【問】 3月に開設予定の空家バンクについて、空き店舗情報バンクと農地バンクとの連携は。

【答】 それぞれのホームページにリンクを貼るなど情報を入力しやすい仕組みを検討する。

【問】 行政代執行に至るまでの期間は。

【答】 慎重に見極め、先進事例を参考に取り組む。

## その他に開催された委員会など

11月21日	政策課題調査特別委員会	東三河広域連合議会常任委員会の開催状況等 まち・ひと・しごと創生総合戦略取組状況報告書
12月15日	産業建設委員会	公共下水道事業の第10次拡張計画
12月19日	議会協議会	八幡地区のまちづくりに関する説明会及び 土地開発公社による土地の取得
12月28日	福祉環境委員会	第3次地域福祉計画（案） 第5期障害福祉計画・第1期障害児福祉計画（案） 高齢者福祉計画（案）

## 議員研修会

11月14日に「公会計制度」をテーマに、議員研修会を開催しました。講師には、平成24年3月に大学連携協定を締結した愛知大学の経営学部会計ファイナンス学科 吉本理沙准教授をお迎えしました。

吉本准教授には、公会計制度の解説及び最新の動向、予算、決算審査への活用方法を分かりやすく説明していただきました。グループワークでは、講義で学んだことを参考に、財務諸表を使って分析を行い、課題から見える原因を話し合い、各グループの意見発表を行いました。



講義を活かしてグループワークを行いました

## 陳情

### 陳情第6号 ～第9号

介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情

愛知自治体キャラバン実行委員会 代表者 森谷 光夫

**結果** 陳情第6号から陳情第8号は、常任委員会において不採択と決定。  
陳情第9号は、各派交渉会において「聞きおく」と決定。

### 陳情第10号

国に対して「待機児童解消、保育士等の処遇改善のための財源確保を求める意見書」の提出を求める陳情

愛知保育団体連絡協議会 会長 本田 たみ代

### 陳情第11号

障がい児・者の生きる基礎となる「暮らしの場」の早急な整備を求める陳情

愛知県障害者児の生活と権利を守る連絡協議会 上田 孝

**結果** 陳情第10号、陳情第11号は、各派交渉会において「聞きおく」と決定。

- ※ 国や県に対して意見書の提出を求める陳情は、申し合わせにより「聞きおく」としています。
- ※ 「聞きおく」とされた陳情は、全議員にその写しを配布し、各会派が陳情内容により意見書や決議の発議が必要と判断した場合は、定例会の中日の前日までに案を添えて議長に申し出ることであります。今期定例会において、申し出はありませんでした。

## 委員会の行政視察報告

### 政策課題調査特別委員会



尾道市役所会議室にて

10月5日 **広島県尾道市**  
遊休不動産再生による景観維持と若年  
移住者の起業促進による収益力の向上

10月6日 **福岡県北九州市**  
企業版ふるさと納税対象事業

尾道市では、空き家対策としてNPOに委託して、空き家バンク運営や空き家探しからセルフリノベーション、定住までの一貫した移住支援を行っています。また、歴史的建造物等の外観を整備する場合のまちなみ形成事業補助金や老朽危険建物を除却する場合の老朽危険建物除却促進事業補助金など、大変参考になりました。

### 議会運営委員会



久慈市役所会議室にて

10月17日 **岩手県久慈市**  
タブレット端末の活用・議会改革

10月18日 **岩手県紫波町**  
議会改革度調査2016ランキング  
岩手県内第1位の状況

久慈市では、東日本大震災の体験から議会災害時対応マニュアルを作成し、その取り組みを実現するための手法の一つがタブレット端末の導入でした。昨年8月に発生した台風10号では、その被害状況を議員がタブレット端末を使って記録し、資料等をとりまとめ、市長に緊急要望を行いました。ICTの活用事例として、大変参考になりました。

## 議会だよりの有料広告を募集します!

募集枠 2枠(年4回発行 1枠:年80,000円)  
募集期間 平成30年3月1日(木)~30日(金)  
応募方法 3月1日から豊川市ホームページの「市議会ホームページ」に応募方法を掲載します。  
申込書等をダウンロードし、必要事項をご記入いただき、議会事務局へご持参ください。また、議会事務局でも申込書等を配布します。



# 次回の市議会

(平成30年第1回定例会)

## ◆会期日程予定

2月 21日(水)	開会・議案説明	13時30分
2月 27日(火)	代表・一般質問	10時
2月 28日(水)	一般質問	10時
3月 1日(木)	一般質問	10時
3月 5日(月)	議案付託・一部採決	13時30分
3月 8日(木)	常任委員会(議案審査)	10時
3月 9日(金)	常任委員会(議案審査)	10時
3月 13日(火)	予算特別委員会	10時
3月 14日(水)	予算特別委員会	10時
3月 15日(木)	予算特別委員会	10時
3月 16日(金)	予算特別委員会	10時
3月 22日(木)	討論・採決・閉会	13時30分

日程は変更になることもありますので、詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

## 議会だよりの 表紙写真募集



議会だよりの表紙に写真を掲載してみませんか。

保育園・小中学校の行事や各種イベントなど、市内で撮影された写真(未発表のものに限ります)を広く募集しています。

なお、撮影された本人または対象物の所有者の承諾が得られているものに限ります。

また、お寄せいただいた写真は、表紙以外の箇所に掲載させていただくことがあります。

### 【応募方法】

題名、撮影場所、撮影年月日、住所、氏名、電話番号を明記の上、議会事務局までお送りください。

e-mail [gikai@city.toyokawa.lg.jp](mailto:gikai@city.toyokawa.lg.jp)

## 豊川市議会 公式Facebook



上のQRコードからアクセスできます。  
※通信料は利用者負担です。

市議会の活動をより身近に感じていただけるよう、議長の公務の様子や本会議、委員会の内容などを、写真を交えて発信しています。

豊川市議会公式Facebook

検索

## 市議会は傍聴できます!



市議会本会議や委員会は、一般の方でも傍聴することができます。会議の開催日を事前にご確認のうえ、市役所本庁舎3階にある本会議場または委員会室へ、ぜひお越しください。

## 広告

財源確保のため、有料広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは直接広告主へ。

# わい!わい! ポイントカード 会員大募集!!

JAひまわりの事業利用でポイントを貯めて、  
値引きや商品交換に使う!  
入会のお手続きは、JAひまわり各店舗まで!  
(グリーンセンター・Aコープ・本支店など)

ひと・夢・いいね。  
JAひまわり

お問合せ先 本店 企画課 豊川市諏訪1-1  
☎85-3171

# 80<sup>th</sup>

感謝を込めて80年  
地域と共にはばたけ未来

住宅ローン、各種ローンのご相談・年金相談・資産活用等のご相談

## かわしん本店 休日相談プラザ

営業日/土曜・日曜・祝日 AM10:00~PM5:00

詳しくは窓口または休日相談プラザ予約窓口へ  
(お問い合わせ先) 0120-18-9808



豊かなくらしのお手伝い  
**豊川信用金庫**

発行/豊川市議会 編集/議会だより編集委員会

お問い合わせ先/豊川市議会事務局

〒442-8601 豊川市諏訪1丁目1番地 電話0533-89-2150

豊川市のホームページで  
「議会だより」がご覧になれます。

豊川市議会だより

検索